

平成 27 年度当初予算について（市長説明分）

「次代を担う世代」を重視した予算

及び 医療福祉・防災の新たな取組み

子育て関連予算、教育関連予算への重点配分

民生費（児童福祉費）：対前年度 11.3%の増（26 億 6 千 6 百万円の増）
教育費：対前年度 26.9%の増（54 億 2 千 8 百万円の増）

就学前の子供たちには

子ども・子育て支援新制度への対応

- ・新制度に移行した私立幼稚園、民間保育所等の円滑な運営に向けた、施設型給付費の支給（p.4）
- ・小規模保育事業及び家庭的保育事業等への地域型保育給付費の支給（p.4）

保育所待機児童の解消と保育の質の向上

- ・民間保育所運営補助等の拡充（p.4）
（平成 27 年 4 月に向けての定員確保）
民間保育所 定員 90 人の増、認定こども園 定員 12 人の増、
小規模保育施設 定員 247 人の増、合計 349 人の拡充
- ・平成 27 年度の保育所等整備（p.4）
民間保育所、認定こども園、小規模保育施設の整備により合計 330 人の拡充
- ・保健師等による巡回指導の強化、障害児対応の加配保育士の増員（p.4）

児童生徒には

（1）学校教育の充実

施設の整備・充実

- ・高木北小新設、南甲子園、上甲子園小の校舎の改築（p.8）
- ・香櫨園小学校、西宮養護学校の建替えの準備（計画策定等）（p.8）
- ・学校施設の設備改善の強化（p.7）

子供の心身を健やかに

- ・学校での心臓検診を小 4 にも拡充（p.6）
- ・給食献立作成・アレルギー管理システム導入（p.6）

教育の課題解決と更なる充実

- ・スクールサポーター増員、教育相談員の新規派遣 (p.6)
- ・自主・自律の学校応援事業 (p.5)
- 子供に本物の芸術を提供 (p.2)

(2) 放課後の育ちをサポート

- ・子供の居場所づくり...校庭や空き教室を活用した「新放課後事業プラン」をサポート (p.5)

子育て世代の負担軽減へ

- ・他市と比べ高い保育所保育料の軽減
- ・所得制限の撤廃 ...私立幼稚園就園奨励金及び乳幼児等医療費助成 (p.5、p.12)
- ・妊婦健康診査費用助成費の増 (p.11)

医療環境及び福祉の充実

○医療施策・安全対策

- ・24時間365日対応の電話医療相談の実施 (p.11)
- ・阪神北広域こども急病センターへの参画 (p.11)
- ・乳幼児等医療費助成において就学前児童までの所得制限の撤廃 (再掲)
- ・西宮市立こども未来センターの開所 (p.10)

○福祉施策

- ・地域包括ケア体制の推進 (p.9)
- ・生活支援コーディネーターの設置 (p.9)
- ・低所得者対策...介護保険料の軽減等 (p.9)

防災・減災対策の充実

○下水道施設の整備

- ・豪雨対策として道路下に幹線管渠や貯留施設を整備 (p.16)

○消防訓練施設の整備

- ・消防職員の技量向上 (p.13)

○南海トラフ巨大地震等の対策

- ・食料備蓄、緊急告知ラジオ (p.12)

土砂災害への対応

- ・生瀬小学校、名塩小学校周辺の地質調査、及び避難所の検討